

# 令和5年度 門川町立門川中学校 学校評価書

※二重アンダーラインの数値は、前年度比で上昇している項目

学校の教育目標	○ ふるさと門川を愛し、夢を抱き、主体的に行動する生徒を地域とともに育成する。			
めざす生徒像	(1) 探究心とチャレンジ精神をもつ生徒(知) (2) 自らを律し、仲間を思いやる生徒(徳) (3) 心身ともに健康でたくましい生徒(体)	めざす教師像	(1) 生徒の変化に気づき、すぐに行動できる教師 (2) 生徒の可能性を見出し、磨き上げることができる教師 (3) 新たな課題に挑戦し続ける教師	めざす学校像 (1) 生徒が自ら考え、行動する学校 (2) 教師が生き生きとした学校 (3) 生徒・保護者・地域がともにつくる学校
学校経営ビジョン	「みんなが居心地のよい楽しく・安全な学校創り」を目指す。			
評価項目	取組状況	達成状況	学校運営協議会委員意見	今後の方策
1 学校経営	○ 学校の教育目標・方針は、地域や生徒の実態を的確に捉え、保護者のニーズを反映したものになっているか。			
学校管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の教育目標や方針についてPTA総会資料や学校だより、学級通信等を配付して、保護者等への浸透を行った。</li> <li>学校行事や部活動等、コロナ明けの中で最大限活動できるよう協議を重ね実施することができた。</li> </ul>	<p>◎保護者への調査結果</p> <p>【学校は保護者及び地域社会から信頼されている。】 令和5年度 <u>3.2</u> (R4:3.1) 【学校は清掃が行き届き、校内がよく整備されている。】 令和5年度 <u>3.3</u> (R4:3.2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ明けの中、地域と連携した取組が少しずつ増えてきている。</li> <li>総合的な学習の時間等で、ふるさと門川を改めて認識できる貴重な時間になっていると感じる。子どもたちが関心を持って授業に取り組んでいる姿も印象に残っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PTA総会、参観日、学校運営協議会等で、学校の経営方針や指導方針等についての説明の場面を設け一層の内容浸透に取り組む。</li> <li>学校だよりの他、ホームページやメール等の活用を図るとともに、町の広報への掲載等の連携を図る。</li> </ul>
2 学力向上	○ 生徒は学力を向上させるために、主体的に授業に参加しているか。また、教師は生徒が意欲をもって取り組む授業を実践しているか。			
学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査や、みやざき学習状況調査等の結果を分析し、平均点以下の生徒及び、中間層生徒を把握し、学力向上を目指し、授業改善に取り組んだ。</li> <li>授業改善に、取り組むことで授業が分かりやすいという子どもも増えている。</li> <li>学力クラスマッチなど全生徒が意欲的に取り組めるような活動を実施した。回を重ねるごとに生徒が熱心に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査やみやざき小中学校学習状況調査等の結果は、県平均を下回っている。授業が分かりやすいと子どもから聞いている。という保護者からのアンケート項目は昨年度より上回っているが今後も学力向上向けの取組が必要である。</li> <li>◎保護者への調査結果</li> <li>【授業が分かりやすいと子どもから聞いている。】 令和5年度 <u>2.8</u> (R4:2.7)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力向上は、学校そして保護者にとっても大きな関心事だと思う。学校を参観すると、昨年度と比べ授業態度等良くなっているが、保護者の評価が低い部分もある何が問題か考えていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>諸検査の分析を進めながら、授業改善に取り組み、全国学力・学習状況調査やみやざき小中学校学習状況調査の結果につなげていく。</li> <li>保護者と連携しながら、家庭学習の充実を図り、必要な学習内容を身に付ける。</li> <li>キャリア教育の実践成果を積み重ねていきながら、生徒に目標をもたせ、その実現のために努力する必要性を実感させる。</li> </ul>
授業力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が研究授業に取り組み、互いの授業を参観して意見交換しながら、授業力の向上に努めた。</li> <li>各種学力調査結果の分析や指導方法の工夫改善についての情報交換を行うなど教科部会の充実を図った。</li> <li>タブレット端末等のICTを積極的に活用した。効果も少しずつではあるが表れている。</li> <li>学習規律の徹底には継続して取り組む必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが意欲を持って取り組むなど積極的に取り組む姿が見られる。今後もより効果的な対策を教科部会を活用して考えていきたい。</li> <li>◎保護者への調査結果</li> <li>【子どもは主体的に授業に取り組んでいる】 令和5年度 <u>3.1</u> (R4:3.1)</li> <li>◎教員の自己評価の結果</li> <li>【生徒が意欲を持って参加できる授業づくりに努めている。】 令和5年度 <u>2.9</u> (R4:2.9)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力については、子どもたちの学習意欲の動機付けの工夫等、改善すべき点があります。先生方の努力だけでできないことを学校運営協議会委員でも支援していきたいと考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末等のICTの積極的活用や研究授業等の授業参観を通して、相互研鑽による授業力向上を図る。</li> <li>生徒の学習規律の徹底について職員間で共通理解を図り、年度当初から全職員で共通実践を行う。</li> </ul>

<p><b>3 生徒指導</b></p> <p>生徒指導の充実</p>	<p>○ 生徒はきまりや時間を守り、あいさつをきちんと行う等の生活態度がしっかりしており、安心・安全に学校生活を送ることができているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎週、生徒指導委員会を開催し、生徒理解に努めるとともに、生徒指導の緊急時の対応等、指導体制や指導の在り方を確認した。また、その内容を職員会等で共通理解し、共通実践に努めた。</li> <li>毎月実施している生活アンケートとその結果をいかしての教育相談を実施することで、生徒が安心して学校生活を送れるように取り組んだ。</li> </ul>	<p>◎保護者への調査結果 【学校の生徒指導の方針（時を守り、場を清め、礼を正す）について理解している。】 令和5年度 <b>3. 2</b> (R4:3.2)</p> <p>◎教員の自己評価の結果 【生徒や保護者からの相談に積極的に応じている。】 令和5年度 <b>3. 2</b> (R4:3.1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳の時間を通して、心の教育に力を入れていることが良いと思う。</li> <li>いじめのない学校づくりに取り組んでいる点は評価できる。</li> <li>いじめは絶対許さないという姿勢、指導がされていると思います。しかし、SNSなど、大人の目に届きにくいものも多くなっています。悩みを打ち明けられる大人や共感してあげられる大人が大事になってくると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導担当者会の定期的な開催により、生徒指導上の課題についての情報共有、解決策の検討に努める。また、学校として組織的な対応がさらに充実するように進めていく。</li> <li>生活アンケート等を活用し、いじめ防止などよりよい人間関係づくりに努め、生徒が安心・安全に学校生活を送れるようにする。</li> <li>家庭、関係機関と連携して、問題行動等を未然に防ぐ取組や、適切な対応に努める。</li> <li>職員間で指導すべき点の共通理解を図り、あいさつや言葉遣いなど、基本的な生活習慣の定着を目指し、更なる指導を徹底する。</li> </ul>
<p>基本的な生活習慣の定着</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつの励行や集会指導などを通して、時と場に応じた行動がとれるよう常時指導に取り組んだ。</li> <li>清掃の時間の「無言清掃」の徹底などを図り、校内の美化活動の充実を図った。成果も少しずつ現れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部生徒の問題行動等はあるが、全体的には落ち着いており、服装等の乱れも少ない。</li> <li>無言清掃に取り組むとともに、校内の環境整備を図った。</li> </ul> <p>◎保護者への調査結果 【学校は清掃が行き届き、校内がよく整備されている。】 令和5年度 <b>3. 3</b> (R4:3.2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>門川中学校の子どもたちのあいさつは町のどこでもできていると感じています。</li> <li>通学時や学校を訪問した時も、生徒のあいさつがたいへん良くなっていると感じる。今後も継続してほしい。</li> </ul>	
<p><b>4 心の教育</b></p> <p>望ましい人間関係などの心の教育の充実</p>	<p>○ 誰にでも思いやりをもち、人権感覚を高めるための指導や、いじめや差別は何があっても絶対に許さない、という心の教育に力を入れているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会を活用して、あいさつの励行等、望ましい人間関係づくりについて呼びかけを行うなど、生徒主体の取組を積極的に行った。</li> <li>道徳の時間や学級活動などを通して、心で感じる大切さを学ばせ、実践できる力を身に付けさせる指導を行った。</li> </ul>	<p>◎保護者への調査結果 【学校は人権教育の推進に力を入れている。】 令和5年度 <b>3. 2</b> (R4:3.0)</p> <p>◎教員の自己評価 【学校行事は生徒にとって楽しく充実している。】 令和5年度 <b>3. 1</b> (R4:2.9)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめなどない学校・学級づくりに努めている点は良い点だと感じた。</li> <li>聞いた範囲では、楽しく登校しているようである。</li> <li>特に報告が必要な事柄については、早めに対応していると思う。</li> <li>指導が生徒に浸透してきていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的なアンケート調査、教育相談等でいじめの早期発見、及びその解決を目指す。</li> <li>人権教育は、全教育活動で取り組むべき内容であることを職員に意識付けて、常時指導行う。</li> <li>生徒の心に響く道徳授業の研究に、引き続き取り組む。</li> </ul>
<p><b>5 地域社会との連携</b></p> <p>地域社会との連携を図るなど、開かれた学校としての機能の充実</p>	<p>○ 学校行事等を通して、地域社会や家庭等と連携を図りながら、地域の方々や保護者から信頼されるよう、開かれた学校として機能しているか。また、地域の人材を学校行事や教科指導等において積極的に活用しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参観日や三者面談、通信、新聞掲載等を通して、学校の教育目標や方針、教育活動等の紹介を保護者や地域社会に広報した。</li> <li>ボランティアクラブ「ハピネス」の活動を軸として地域への活動に積極的に参加することができた。町内でも取組が周知され、「心の杜」と一緒にプロジェクトを計画するなど町づくりに参画している。</li> <li>体育大会や秋桜祭を、参加の制限もなく地域にも開放して実施することができた。</li> </ul>	<p>◎保護者への調査結果 【学校は保護者及び地域社会から信頼されている。】 令和5年度 <b>3. 2</b> (R4:3.1)</p> <p>【保護者として、PTA活動の運営や活動に積極的に協力している。】 令和5年度 <b>2. 8</b> (R4:2.7)</p> <p>【学校行事（体育大会など）は充実している。】 令和5年度 <b>3. 2</b> (R4:3.0)</p> <p>◎教員の自己評価 【生徒や保護者からの相談に積極的に応じている。】 令和5年度 <b>3. 2</b> (R4:3.1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ようこそ先輩は、限られた会社の社長や代表だけでなく、会社の社員でも、漁師さんや議員さんでも良いと思います。多様な大人の話を聞くことも大切です。</li> <li>今までコロナ禍の影響で学校行事へ地域の方々に参加するのが難しい状況であった。そういう中でもボランティアクラブ「ハピネス」の存在は、門川町にはなくてはならない存在となった。</li> <li>下校時一斉避難訓練は地域連携が図れる行事だと思う。毎年、ブラッシュアップしながら良いものにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアクラブ「ハピネス」などの活動を通して、地域貢献活動をさらに推進していく。</li> <li>学校の教育活動での地域人材の活用を積極的に進めるとともに、その成果を発信することで、地域との連携や相互理解を図る。</li> <li>地域連携室の活用推進を通して、さらなる学校と地域との連携強化を図る。</li> </ul>

